

施策カールテ

1 施策の位置付け

担当課	商工振興課
-----	-------

総合計画 政策の柱	市民の豊かな暮らしを支える活気と活力のある社会を築くために	政策名 (基本施策名)	商工業の活力を高める	取組の 基本方向	「商工業の活力を高める」ため、商店街が活気にあふれ、地域コミュニティの核としての多面的な機能も発揮するための「商店街の魅力向上」、中小企業の持続的な成長を支えるための「中小企業の経営・技術革新の促進」、企業経営における基礎体力を強化するための「安定した経営基盤の確立」、多様な消費者ニーズに応え安定した商品供給を実現するための「市場機能の充実」に、重点的に取り組みます。	政策目標 (基本施策目標)	「ひと」、「もの」、「情報」等が活発に行き交い、本市の商工業の活力が高まっています。
--------------	-------------------------------	----------------	------------	-------------	---	------------------	--

2 施策の現状と達成状況、課題の抽出

施策名	商店街の魅力向上		達成率 (%)	
	施策目標	商店街が、市民の日常生活やまちづくりを支えながら、活気と賑わいにあふれています。		
施策を取巻く環境	本市の中心商店街の通行量の減少には歯止めがかかったが、まださびしい状況にあり、魅力ある商店街づくりが必要である。			
市民の 施策満足度	10.8%	施策の 評価	達成している (90%以上) 概ね達成 (70%~90%未満) 達成していない (70%未満)	
市民の 施策重要度	71.8%			必要性 (住民・社会ニーズ) 増加している 横ばい 減少している
				効率性 (事務事業の進捗) 十分である 不十分な事業が 一部ある 不十分な事業が 複数ある
				有効性 (政策目標への効果) 十分である やや不十分である 不十分である
		説明 休日の中心商店街の通行量は目的を達成している。 説明 中核都市にふさわしい商店街の形成のために、事業を進捗している。 説明 一部で目標値を達成していない事業もあるが、商店街の活力を高めるために、事業を進捗している。 説明 各事業により、商店街の人と人との連携力が深まり、また、商店街が来客者を増加させるための方法を考えている。	現状 課題 分析 と 抽出 中心商店街の通行量の減少は、19年度の調査により、下げ止まったことが分かり、賑わいをとりもどす兆しがある。今後は、市内の個々の商店街が特色ある新たな事業を実施するためのより有効な手法を検討する必要がある。また、全ての補助制度について、商店街等の「ひと」が「やる気」を持つような体制をつくる必要がある。	

3 今後の取組方針

取組の 考え方	商店街等との連携を密にし、情報収集に努め、今後の事業に生かしていくとともに、商店街等と協議する際には、商店街が自主的に魅力づくりに取り組むよう、意見交換等を行うようにする。 また、行政側からも、商店街への集客のため、施設整備事業や新しいイベントの開催について検討する。	政策評価 会議意見	中心商店街の通行量減少の下げ止まりなど、事業の目的を達成しつつある中、中核都市にふさわしい商店街の形成や賑わいづくりに対して熱意のある商店街を支援するため、商店街の景観整備事業や新しいイベントの開催についてさらなる推進を図ること。
------------	---	--------------	---

4 施策を構成する事務事業一覧

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	H19	H20	H19	H20	優先度	事業の方向性	施策目標を達成するための取組方針
					目標値	目標値	事業費 (千円)	事業費 (千円)			
1	中心商業地出展等促進事業補助金 担当課 商工振興課	中心商業地の空き店舗 に出店した経営者	H10	出店店舗数	48	40	45,777	36,580	A	継続	中心商業地には、いまだ空き店舗が存在し、また、商工振興課及び商工会議所への相談も多数あるため、今後も継続していく。
					28	21					
2	商業共同施設設置・維持管理費補助金 担当課 商工振興課	商店街	H10	実施団体	33	33	4,963	6,407	A	継続	商店街で安心して買い物の出来る環境整備として、監視カメラの維持費など新たな需要にも、予算の範囲内で対応していく。
					28	28					
3	魅力ある商店街等支援事業補助金 担当課 商工振興課	商店街、商業組合、工業組合、商店街連盟等	H2	実施団体	40	40	11,248	9,642	A	継続	一層の商店街活動の強化促進の支援に努める。
					30	31					
4	中心商店街景観整備支援事業補助金 担当課 商工振興課	中心商店街で景観整備を行った商店街	H14	景観整備実施店舗数	1	5	1,242	7,340	A	継続	商店街は、連たんによる相乗効果で、消費・商品流通の増進を図るため、特に中心商業地では連たんを維持した魅力づくりが欠かせない。
					1	5					
5	商業祭交付金 担当課 商工振興課	商店街	H13	実施商店街等	1	1	900	900	A	継続	事業として継続していくことで、商店街を消費者にPRできる。このような事業がなくなると、商店街は大型店と対峙できなくなる。現在、消費者に対する全体的な商店街の取組みはこれだけである。
					1	1					
6	大道芸フェスティバル実行委員会交付金 担当課 商工振興課	うつのみや大道芸フェスティバル実行委員会	H20	集客数	28,000	30,000		3,000	B	継続	イベントのPR手法や、参加者が楽しめる商店街の受け皿づくりなどを工夫するとともに、実行委員が独立し、協賛金が事業の基本資金になるような体制作りを目標とする。
					28,000	35,000					
7	プレミアム商品券発行事業 担当課 商工振興課	主に、河内商工会に加盟している商店街を利用している市民	H19	販売枚数	57,500	57,500	3,200	3,000	B	見直し	事業主体へは、本事業とは別に河内商工会事業補助金が予算化されている。予算体系を統合し、河内商工会事業として補助金を一本化させるか検討する。
					57,500	57,500					
施策事業費合計							67,330	66,869			